

## 第34回 法人会全国大会 福井大会

税制委員長 荒澤光彦 荒沢(株)

第34回法人会全国大会が10月5日(木)、福井県の福井産業会館にて開催され、浜松東法人会6名、浜松西法人会13名の計19名で3日間の行程で参加しました。

浜松駅から貸し切りバスにて7時30分に出発しましたが、東名の集中工事に巻き込まれ会場に到着したのは大会開始10分前の13時50分でした。会場は全国の法人会役員1700人で埋め尽くされており、空席を探すのに苦労しました。

第一部記念講演では、毎日新聞専門編集委員の与良正男氏が「今後の政治と経済の行方」の演題で講演をされましたが、折しも9月28日に衆議院が解散され、10月10日の選挙公示前の時期に重なったため、「結論としては予想がつかない」との話になりました。

第二部式典では、国歌斉唱のあと来賓紹介、小林栄三全法連会長(伊藤忠商事(株)会長)の挨拶、佐川宣寿国税庁長官、西川一誠福井県知事、東村新一福井市長の祝辞が続ぎ、柳田道康全法連税制委員長より「平成30年度税制改正に関する提言」の要約説明、鹿屋肝属法人会青年部会の西ノ原勲納税教育副委員長による租税教育活動の活動報告がありました。



また表彰状贈呈において、浜松東法人会は会員増強表彰で「努力賞」、福利厚生制度推進表彰で「顕著な成果を挙げた単位会に対する表彰」をいただきました。

その後、利根忠博全法連筆頭副会長より「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として、税を中心とする活動を積極的に展開し、引き続き広く社会へ貢献していく」との大会宣言があり、最後に来年度開催予定地の鳥取県を代表して、藤本英興県連会長より挨拶と閉会の辞がありました。懇親会では、管轄局ごとのテーブルにて他法人会の会員との交流をはかりました。

2日目からのエクスカージョンでは、恐竜博物館、越前大仏等福井市内を観光し、石川県金沢市へと移動しました。最終日は、金沢の近江町市場でショッピングをし、兼六園および東茶屋街を現地ガイドの案内のもと散策しました。

今回も他法人会会員との情報交換をはかることができ、有意義な研修となりました。



## 税理士会 東海税理士会浜松東支部との連絡協議会

平成29年11月28日(火)17時よりホテルクラウンパレス浜松において、(公社)浜松東法人会と東海税理士会浜松東支部との連絡協議会が行われました。当日は浜松東法人会杉浦会長以下9名、東海税理士会浜松東支部松本支部長以下9名が出席いたしました。

はじめに浜松東法人会杉浦会長より、9月より取り組んでいる会員増強への協力依頼をいたしました。続いて東海税理士会浜松東支部松本支部長からは日頃の活動報告と会員増強への協力の承諾がありました。その後、情報交換会に移り、法人会と税理士会の連携が益々必要であると認識しました。